

編集後記

やや秋らしくなりましたが、四季の感覚が薄れていくと感じるのは小生だけでしょうか。

相良有一先生から曾木の滝の写真をいただきました。東洋のナイアガラと言われる瀑布で、秋を感じさせていただきました。

論説と話題は、伊地知修先生から子宮頸がんワクチン接種について投稿していただきました。

学術は、いまきいれ総合病院小児科の今給黎 亮先生から「背部痛を伴い MRI で筋周囲の異常信号を認めた IgA 血管炎の 6 歳女兒」、鹿児島生協病院那須拓馬先生から「肺浸潤性粘液性腺癌の細胞学的検討」、北九州市立病院機構中西洋一先生から「肺癌治療の大変革～患者と、どう向き合うか～」を投稿していただきました。

医師会病院だよりは、中川広人先生から脳神経内科・総合内科の紹介をしていただきました。週間診療案内と外来週間スケジュールを掲載してありますので、ご紹介いただく時にお役立ていただければ幸いです。

随筆は小田原良治先生から、「制度創設時に立ち回り医療事故の定義を再確認しよう(1)」を、栗博志先生からは「音楽の散歩道 その5-ジャズは世につれ、アメリカの歴史とジャズ-」を、リレー随筆は田畑佑樹先生から、「やはりねこ…!! ねこはすべてを解決する…!!」を投稿していただきました。

各種部会だよりは、新小田雄一先生から鹿児島市刀圭会夏季例会、中村俊博先生から鹿児島市内科医会 9 月例会、角純啓先生から鹿児島市泌尿器科医会総会のご報告をいただきました。コロナが少しおさまり対面での会が開催される方向だと感じます。

各種報告では、令和 5 年度鹿児島市学校心臓検診について野村裕一先生から、腎臓検診について前田忠先生から、糖尿検診に

ついて溝田美智子先生・八重倉和朗先生からご報告いただきました。学校検診にご協力いただきました先生方へ感謝申し上げます。令和5年度救急医療週間行事については、米盛公治理事からの報告です。令和 5 年度女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議は、中村佐知子先生から報告していただきました。

附属施設だよりは、医師会病院と検査センターの 8 月の実績報告です。鹿児島市医師会の会員の先生方のご紹介・ご利用をいただきますようお願い申し上げます。鹿市医郷壇の 11 号の題吟は「新米」です。今回も多数応募いただきまして有難うございます。

かごしま国体・かごしま大会も無事に終了しました。県勢の活躍に心躍る「燃ゆる感動」をいただきました。食欲・芸術・読書・スポーツ・行楽等の「秋」ですが皆様は何を楽しまれるのでしょうか。

(編集委員 帆北修一)

